



進路だより

令和4年度

増刊号(進路体験記 進学①)

令和5年3月17日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進学編 ① ●●

聖学院大学 人文学部 日本文化学科 男子

1年生のときは進学を考えておらず、卒業したら就職しようと考えていました。そのため勉強にはあまり力を入れておらず、部活に力を入れていました。1学期終了時に担任に進学を勧められ、進学も視野に入れるようになりました。そこからは成績のことも考えるようになり、部活と勉強の両立を目指していきました。

系列選択では、進学に有利な人文科学系列に決めました。2年次は部活で試合に出られるようになり、勉強に集中できない時期があり成績を落としてしまいました。しかし、提出物は出すようにしていたため、大きく評定平均を落とすことを防ぐことができました。

進路を最終決定したのは、3年生の1学期の最後の二者面談の時でした。ホテルマンになるために専門学校という選択肢もあったのですが、親とも相談して指定校推薦がとれて日本文化を学べる聖学院大学にしました。

進路を実現させるために頑張ったことは、周りに流されないことです。自分が決めた進路を実現させるためにグループで居ることをやめ、一人で行動をするように心がけました。そうすることで、自分で決めたことに真っ直ぐに進むことができました。

もう1つ、先のことを変えることを考えるのではなく、今を変えることを意識して生活をしていました。このことを心がけるようになった理由は、今の自分を変えれば必然的に未来を変えることになると思うからです。

大学試験対策は、面接だけだったので面接で話したいことを紙に書き出し、暗記するまで練習をしました。

後輩に向けたアドバイスは、今の自分を変えることです。過去や未来の自分は変えることができないけど、今の自分は自分の意志で変えることができるし、そうすることでよりよい未来にもっていくことも可能になるからです。

私はとても大学に行けるような人間ではありませんでした。そのため、進学したいと相談したときには周りから笑われることもありました。しかし、ここで辞めるより挑戦する方が後悔しないと考え、辛い期間を耐え指定校推薦という形で夢を実現させる事ができました。この経験からみなさんに伝えたいことは、逃げずに立ち向かうことは難しいですが、一歩踏み出すことができれば大きな成長ができるので、勇気のある人になってください。みなさんが進路実現できるよう、応援しています。

〈選択科目〉

1年後期 古セミ

2年 現文B 古B 日史A 現社 数A 生基 体育 保健 工I デI コ英II ビ基

3年 国表 古B 現セミ 日史B 日セミ 政経 体育 工II コ英III 経法 スポセミ

共愛学園前橋国際大学 国際社会学部 国際社会学科 男子

進学先を共愛学園前橋国際大学に決め、合格するまでの話をさせていただきます。

まずは高校入学当初の自分の考えです。進学したいという気持ちの方が大きかったのですが、大学というと頭が良くなくては行けない、学費がかかるというイメージがありました。一年次の産業社会と人間で自分の進路をある程度決めなくてはならないとき、担任に相談したところ、進学の方へと背中を押してくれました。そこから私は進学に軸を置き、進路を考え始めました。

次に学校生活についてです。一年次の系列選択時に、大学進学を考えて弱点である数学の授業がある自然科学系列を考えましたが、教科の中で一番好きな英語の学べる国際文化系列に所属しました。苦手な数学の克服から逃げてしまったことを悩みましたが、国際文化系列にして正解だったなと思います。好きな英語を学べること、メンバーに恵まれたといった理由があります。英語は好きな教科であって、決して得意な教科ではなく、テストの点数が低かったときもありました。しかし、好きだからこそ続けることができ、英検二級を取得するまでになりました。また、進学や就職を考えると、他の教科もおろそかにすることはできないと思い、しっかりと勉強しました。苦手な数学も友達や先生に教えてもらったり、自分のペースで学習を進めたりするなど工夫しました。これらのことを意識していたおかげで、学校推薦の資格を手に入れることができました。

そして共愛学園前橋国際大学の入試についてです。夏休みのオープンキャンパスに参加し、大学の先輩方による講義の説明のプレゼンテーションを目の当たりにすると、「この学校がいいかも」から、「この学校に行きたい」という思いに変わっていました。気になる大学や専門学校のオープンキャンパスに参加していない人がいるなら、足を運んでみることをおすすめします。共愛学園前橋国際大学にはいくつかのコースがあり、情報や経営を学べるコース、人間心理を学べるコース、英語を専門的に学べるコースがあり、その中で英語コースを志願しました。理由としては、英語教諭を目指していること、また外資系企業への就職に興味を持っていたことが理由です。公募制推薦入試は小論文と面接でした。先生方に協力していただき、放課後などを活用して練習しました。そのおかげで無事、合格することができました。試験当日緊張はしましたが、小論文は楽しく、面接は自信を持って笑顔で望むことができました。

最後に皆さんに伝えたいことです。それは自分の好きなことを見つけるということです。私は三年間バスケットボール部に所属しつつ、高い評定を取ることを意識していました。少なからず楽ではない瞬間があったけれど、バスケットボールも英語も好きだからこそ続けられたと思っています。この中で好きなことが一つもないという人がいると思います。そんな人はぜひ、オープンキャンパスに行き、自分がしたいことを見つけてみるといいかもしれません。

〈選択科目〉

1年後期 英会

2年 現文B 地理A 現社 数A 生基 体育 保健 美Ⅱ Ⅱ英Ⅱ 英表Ⅰ 中国語
英会セ

3年 国表 現セⅢ 地セⅢ 政経 数セⅢ 物基 生物 体育 Ⅱ英Ⅲ 英表セⅢ 中国語